

令和7年度第2回 羽村市立武蔵野小学校コミュニティ・スクール委員会会議録

1 日 時	令和7年7月4日（金曜日）午後5時
2 場 所	羽村市立武蔵野小学校 会議室
3 出席者	<p>会長 大橋 徳久（西東京リサイクルセンター 取締役）</p> <p>副会長 山田 竜也（羽村市武蔵野小学校 PTA 前会長） 校長 府金 博之</p> <p>委員 松崎 博満（エコネットはむら 会長）</p> <p>山本 一代（チューリップ保育園理事長）</p> <p>推進委員 松原 邦宜（㈱ミタカロジスティクス 取締役）（敬称略）</p>
4 欠席者	無し
5 議題	<p>(1) 1学期の活動について</p> <p>(2) 夏のイベントについて</p>
6 傍聴者	無し
7 配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・むさしのコミュニティ部隊（仮）登録の御礼と今後の活動について（資料 A） ・“むさしの”夜の学校探検案内（資料 B） ・“むさしの”夜の学校探検ご協賛金のお願ひ（資料 C） ・“むさしの”夜の学校探検当日の流れ（資料 D） ・“むさしの”夜の学校探検参加者名簿（資料 E） ・夜の学校探検スタンプラリーカード（資料 F） ・学校探検のご案内（保護者への連絡・直前用）（資料 G） ・学校探検の日程（会場掲示用）（資料 H） ・行事参加者にかかわる「普通傷害保険」お見積書（資料 I） ・介護予防体操出張説明会のチラシ（資料 J）
8 会議の内容	<p>(1) 1学期の活動について（以降も含めて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンカーテンづくり <p>温暖化対策に向けたグリーンカーテン棚を設置し、パッションフルーツを育てることを実施中である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会時の日よけ遮光ネットの取り付けを協力した。 ・1学期の読書旬間で保護者・地域による本の読み聞かせを全学級で実施した。 ・夏の夜の学校探検という行事を実施することとした。 ・教職員と地域人財活用の授業づくりについて話し合う機会を設けることとした。 ・出来れば、子供のための校庭開放を実施していきたい。 <p>(2) 夏のイベントについて</p> <p>(2) の内容については以下の通り</p>

『武蔵野小学校コミュニティ・スクール委員会からの呼びかけによる、子供たちが喜び、笑顔であふれる取り組みの実現に向け、実施内容を明確にしていく話し合い』

大切なポイント [2 ヶ月足らずの短い期間で、実施可能な内容方法を精査し、確実に実現できる手立てを明確にする。本活動を通して、コミュニティ・スクール委員会の考えている活動の方向性が、より多くの保護者に理解してもらえるような取り組みになるように、話し合いを深める。]

準備期間が短い上に、取り組みに向けて、どのくらいの協力を得られるかが未知数の部分が多いということを入り込んで、話し合いを進めましょう。

大がかりな準備を必要としない取り組みを実施していきましょう。

町内会等にも協力要請を行い、盆踊りをグラウンドで実施してみたいというのも大変良いと思うが、町内会ごとの事情も様々ある中で、調整・実施していくのは相当時間がかかり、難しい点も多々あると思います。

子供たちにとってやはり学校は、学び・遊び・ふれあいの基点となる場所なので、学校という場所を有効に使っていくようにしましょう。



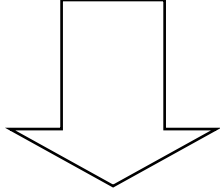
暑い夏の行事となるので、熱中症等に十分に気をつける取り組みを実施していきましょう。

- 昼間の活動は難しい？
- 少しでも涼しい状況の中で楽しめるように。
- すでに存在している施設・道具等を有効に活用するように。
- 保護者が子どもの笑顔を実感できる取り組みになるように。



子供の興味・関心
保護者の協力

- 夜の行事の取り組みの良さ
 - ・ 体育館は冷房が入る。
 - ・ 校舎内は、夜はそれほど暑くない。
 - ・ 子供たちにとって、夜の学校は未知なので興味・関心が高いのではないか。
 - ・ 学校設置の道具等の活用も考えれば準備がそれほど大変ではない。
- 夜の行事の注意点
 - ・ 暗いということで、危険度が昼間より高いのではない。
 - ・ 保護者の協力無しでは夜の取り組みは実現できない。



『夜の学校探検とキャンプファイヤー（体育館）をセットにした行事』



急ぎで、行事の参加について、呼びかけチラシを作成する。（子供の興味が湧くように）

【2週間以内にチラシを作成し、配布する】

はじめての取り組みなので、参加票をとり、人数把握を行う。

具体的な行事内容については、人数が明確になった後に、熟考していく。

具体的な取り組み内容が、まだぼんやりとしたものなので、今回は、地域等への協力については、呼びかけは難しそうである。

保険には、しっかりと加入して保護者が安心感をもって参加を考えられるようにしましょう。

子供たち・保護者に費用負担がかからないようにしましょう。

少しでも子供たちが喜べるようにおみやげは出してあげたいですね。

協賛金をお願いするかたちを考えていきましょう。

課題として・・・



- 実施時期まで期間が短いが、出来る限り PTA 組織や羽村三中学区のコミュニティ・スクール委員等に声掛けを行っていく。
- 協賛金についても、まだ初めての見えにくい行事に対してなので、無理なく理解してもらう方向で、話をしていく。
- 教職員には、無理にならないように、よく理解してもらった上で、協力していただけるようにしていく。
- お手伝いをお願いできる保護者に対しては、事前に集まってもらう等、面倒なことは極力省きつつ、当日手伝いやすいような状況をつくれるように、コミュニティ・スクール委員会が配慮していく。

チラシ作成・配布後の状況

参加児童数

1年生	35名
2年生	30名
3年生	36名
4年生	39名
5年生	33名
6年生	44名
むさしの学級	6名

223名

きょうだい関係により
参加する参加園児数

7名

きょうだい関係により
参加する中学生等の数

5名+α

引率保護者数

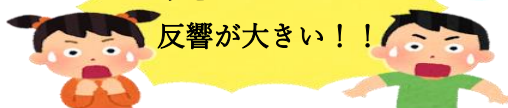
161名



保護者の内、お手伝い可能
な保護者数

27名

予想よりかなり
反響が大きい！！



資料を
参照

- 当日の流れを決定
(コミュニティ・スクール委員会の総責任者・教職員(1名)・校長・副校長・
武蔵野小コミュニティ・スクール委員・PTA担当者等と相談)
- 名簿(参加者名簿)を作成
- 学校探検カード(スタンプカード)を作成・・協賛金への協力は9件
- 「傷害保険」への加入
- 行事の直前案内資料作成(CS委員)
- 館内掲示用書類作成(CS委員)

一人一人臨機応変に動き
ましょう。

みなさんの力を結集して子供たちの笑
顔あふれる活動になるようにしてい
きましょう。

よろしくお願いします



大勢の子供たち・保護者の皆様に目をむ
けてもらったことに、感謝の気持ちを常
にもって、事にあたりましょう

よろしくお願いします。